

令和2年度川崎市立看護短期大学入学生募集概要

1 募集人員

看護学科(修業年限3年)80名(一般選抜35名、学校推薦型選抜35名<指定校推薦を含む>及び社会人・学士選抜10名)

2 志願資格

(1) 一般選抜

次のア～ウのいずれかに該当する人及び令和2年3月31日までに該当する見込みの人で、令和2年度大学入試センター試験のうち、本学が指定する教科・科目を受験した人(「4(1)受験を要する大学入試センター試験の教科・科目及び出題範囲・配点」を参照)

ア 学校教育法に定める高等学校又は中等教育学校を卒業した人

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した人

ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められた人

(2) 学校推薦型選抜(指定校推薦の志願資格については、別途該当校に通知)

次のア～エのすべてに該当し、かつ学校教育法に定める高等学校又は中等教育学校の校長が責任をもって推薦する人

ア 神奈川県内又は東京都内(以下「指定地域」という)の高等学校又は中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの人、若しくは指定地域外の高等学校又は中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの川崎市の住民

*「川崎市の住民」:本人又はその配偶者若しくは本人からみて1親等である親族のいずれかが、平成31年4月1日以前から引き続き川崎市内に住所を有する人

イ 調査書全体の評定平均値が3.5以上の人

*「全体の評定平均値」:すべての教科・科目の評定の合計数をすべての評定数で除した数値(小数点以下第2位を四捨五入)

ウ 入学を許可された場合に必ず入学する人

エ 卒業後、川崎市内に看護職として就職する意志がある人

(3) 社会人選抜

令和2年4月1日において年齢が満23歳以上の人で、志願時に社会人としての職務経験を1年以上、かつ週30時間以上の労働時間を有し、入学を許可された場合に必ず入学し、卒業後、川崎市内に看護職として就職する意志がある人で、次のア～ウのいずれかに該当する人

ア 学校教育法に定める高等学校又は中等教育学校を卒業した人

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した人

ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められた人

(4) 学士選抜

令和2年3月31日において年齢が満25歳以下の人で、大学を卒業又は令和2年3月31日までに卒業見込みの人で、入学を許可された場合に必ず入学し、卒業後、川崎市内に看護職として就職する意志がある人

3 選抜方式・選抜方法

選 抜 方 式	選 抜 方 法
一般選抜	大学入試センター試験並びに個別学力検査等(個人面接)により総合的に選抜します。
学校推薦型選抜 (公募推薦)	小論文試験並びに面接試験により総合的に選抜します。 * 指定校推薦：該当校に通知します。
社会人選抜	小論文試験並びに面接試験により総合的に選抜します。
学士選抜	

※ 選抜方法の詳細については、必ず令和2年度学生募集要項により確認してください。

※ 社会人選抜と学士選抜の両方を受験することはできません。

4 一般選抜の実施教科等

(1) 受験を要する大学入試センター試験の教科・科目及び出題範囲・配点

教 科	科目及び出題範囲	配 点
国 語	国語(古文、漢文を除く近代以降の文章)	100 点
外 国 語	英語(リスニングを除く点数を 100 点満点に換算)	100 点
数学・理科	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」「物理」「化学」「生物」の5科目から1科目 又は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の3科目から2科目	100 点

(2) 個別学力検査等

教 科 等	科目及び出題範囲等	配 点
面 接	個人面接	100 点

5 出願期間・試験日・合格発表日・入学金振込期限

選抜方式	出願期間	試 験 日	合格発表日	入学金振込期限
一般選抜	令和2年1月16日(木) ～1月24日(金) (消印有効)	個別学力検査等(個人面接) 令和2年2月8日(土)	令和2年2月14日(金)	令和2年2月25日(火)
学校推薦型選抜	令和元年11月1日(金) ～5日(火) (消印有効)	令和元年11月16日(土)	令和元年12月2日(月)	令和元年12月18日(水)
社会人選抜 学士選抜	令和元年8月22日(木) ～8月28日(水) (消印有効)	令和元年9月14日(土)	令和元年10月2日(水)	令和元年10月17日(木)